Jin-ai University

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

栄養・子ども学部　子ども教育学科

特任教授　**野田 政弘　NODA Masahiro**

専門・活動分野　**体育学、スポーツ心理学**

最新の研究内容

テーマ： スポーツ競技のイメージや心理的競技力向上に関する研究

研究/活動紹介

①スポーツ競技のイメージに関する研究

　同じスポーツ競技を対象としていても、競技の経験者と未経験者とでは競技に対するイメージに違いがみられることから、両者の違いを明らかにすることでその後の指導に役立つ情報が得られると考えられます。特にチアダンスのような表現活動を伴う身体活動では経験者と未経験者とで全体的なイメージや動きの捉え方の深さや視点の違いが評価の差異として現れていました。このことはチアダンスの経験の有無が身体活動の動きの知覚や解釈に対して影響を与えることを示唆しており、今後の指導やダンス教育の場においても経験の有無に応じたアプローチの重要性を示すものであると考えられます。

②スポーツ選手の心理的競技能力の向上に関する支援

　スポーツ選手が競技場面で最大限のパフォーマンスを発揮するために必要な能力の一つに心理的競技能力があります。現在、この能力の向上を目的としたメンタルトレーニングの実践と評価が広く行われており、競技特性や個々の選手が抱える心理的課題を詳細に分析し、集中力・自己制御・プレッシャー対処などの要素を体系的に強化するプログラムを開発することは非常に重要です。
　本研究では、選手自身が競技生活の中で継続して心理スキルを活用できるよう、コーチやサポートスタッフと連携した包括的な支援体制の構築にも力を入れています。定量的データと質的データの双方を用いたアプローチにより、効果的なメンタルトレーニングの確立と競技力向上に寄与する心理支援のあり方を探求しています。

＜メンタルトレーニングの研修風景＞

産学連携/地域貢献へのアピールポイント、相談可能事項

- 産学連携：スポーツ指導場面における指導者と選手の関わり方や選手の心理的競技能力等について実態を把握することで選手の競技力向上に貢献します。
- 地域貢献：地域のスポーツ団体等と連携して子どもたちのスポーツ活動への取り組みをサポートし、心理的競技能力の向上に貢献します。
- 相談可能事項：興味関心を持たれました、お気軽にご相談ください。

学会・経歴

・日本体育・スポーツ・健康学会
・日本教育医学会　（理事）
・北陸スポーツ・体育学会
　（評議員）

＜お問合せ窓口＞
仁愛大学　地域共創センター　TEL　0778-43-6576　e-mail　collabo@jindai.ac.jp